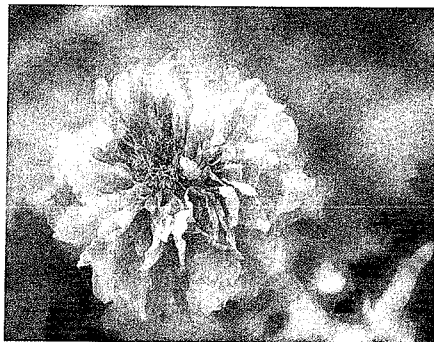


第4回新津市フラワーフォトコンテスト

市長賞は真部信太郎さんに



新津市長賞・牡丹(真部信太郎)



秋山庄太郎賞・ポピー(平田一幸)

第四回新津市フラワーフォトコンテストの入賞作品が決まりました。
 秋山庄太郎さんが審査し、新津市長賞には真部信太郎さん(福島県喜多方市)の作品「牡丹」が、秋山庄太郎賞に

は平田一幸さん(吉川町)の作品「ポピー」が選ばれました。市長賞の真部さんには賞状と賞金一十万円が、秋山賞の平田さんには賞状のほか秋山先生のオリジナル作品が贈られました。そのほかの主な入賞者は次のとおりです(敬称略)。
 □吉田政行賞・花の王者 篠宮定治(上越市)
 □高橋扶臣賞(新津市) 大久保善雄・サツキ 皆川由次(新潟市)・シヤクナゲ 近藤金蔵(金井町)・チュリーリップ 本望時雄(新津市)・ひめきゆり 和田伊豆男(東京都狛江市)・線乱 笠原清一郎(田上町)・ガラス細工の様に 戸田和子(福島県会津若松市)

新津の文化財⑪

満願寺稲架木並木

～市指定文化財・有形民俗資料～

昭和57年2月17日指定



稲架木は、稲架場にたも木やはんの木を植えて、稲の乾燥に利用する新潟県特有のものです。満願寺の稲架木並木は、昭和18年から20年にかけて同地区の水田約250㍍を区画整理したときに、26軒の関係農家が協力して各地の稲架木をこの農道へ移植したものです。

農業の機械化が進み、稲の機械乾燥が広く普及して県内各地の稲架場が次々と姿を消していく中で、同地区は種籾採取の指定を受け、良質の種籾を取るために自然乾燥に必要な稲架場が残されました。指定が解除された後も、所有者と農家組合が協力して稲架木の保存に努め、新津市の風物詩として今日にいたっています。

新津市の人口

男	32,300 (+16)	7月31日現在 (内は前月比)
女	34,606 (+25)	
計	66,906 (+41)	
世帯数	19,318 (+22)	
7月中の動き		
出生	40	死亡 39
転入	108	転出 148
結婚	30	離婚 6

お買物、ご用命は市内で

健やかな毎日のために！

人間ドック、健康診断のお申し込みは

新津成人病検診センター

新津市程島2009番地 旧22-1362

社団法人 新潟県労働衛生医学協会 付属施設

